



# 千葉労働動向

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 千葉 (22) 7207 番

92.2.24 No. 3544

## 2.21スト報告! 反転攻勢の闘い 「92.3ダイヤ改正阻止- 動乗勤改悪弾効(千葉転館山編)」

### 千葉転

### 異常な労務政策糾弾 「JR体制」に大打撃 与えた2・21スト!

### 館山

館山拠点のストライキ体制は、スト前日の二〇日には完全にとのつた。二〇日の支部闘争委員会の中では、スト対象者とスト突入時点の時間と場所、さらにスト突入者の収容方法などが確認され、二一日のスト当日を待つばかりとなった。

二月二一日、千葉転支部は、九時以降、東京、千葉、幕張、一宮、木更津、鴨川、成田、空港、北鹿島など、それぞれの行先地において次々とストライキに突入した。十時三〇分頃には、出先でストライキに突入した仲間たちも、ほぼ全員が揃い、運転区前でスト突入集会を開催。五十嵐支部長・本部派遣の田中書記長が挨拶にたち、「準備時間の徹底したきり締めをはじめ、動力車乗務員が人間であることも無視したような労働強化は断じて許せない!これに承認を与えた東労組も同罪だ。」とスト貫徹に向けた激を發した。

この日も当局は、前日の朝からピケを張って組合事務所を閉鎖したり、スト終了後も勝手な判断で「無償値労働」だとして賃金カットを続ける等のスト庄殺攻撃を繰り返した。しかし、



雪のちりちり中、断固スト突入  
辻田市議を議員が連帯あいさつ  
スト突入を一時間後にひかえ、朝八時から「二・二一スト突入集会」が開催され、まず笹生支部長より「九二・三ダイヤ改は全系統にわたる大合理化攻撃のはじまりだ。全員が一丸となつて闘いぬこう」と全組合員に訴えた。

JRの大合理化攻撃にスト  
JR総連  
打倒への  
ワンストップ  
そして、十五時から、集約集会を開催して全ての組合員の奮闘の労をねぎらうと共に、今回のストライキが、動乗勤を裏切ったJR総連革マル・松崎-JR体制に大きなクサビを打ち込むものであり、今後もさらに団結をうち固めて闘い抜くことが全体で確認され、二・二一ストライキを終了した。

